

令和元年度学生の海外派遣の成果報告

日本語教育実習

派遣先	ニュージーランド
派遣期間	令和元年 8 月 12 日～9 月 5 日
目的	<p>授業科目である。春学期の実習準備を経て、それぞれの実習先に分かれて実習を行う。実習先は国内外 5 か所（韓国・台湾・ニュージーランドの大学、熊本市内専門学校、本学留学生クラス）。国際的な視野を持った、国内外で活躍できる語学教育者の育成が目標である。本学の建学の精神は「師弟同行」「自由闊達」「全学一家」であるが、日本語教員養成課程の指導においても海外の指導教授との円滑なコミュニケーション、自由でオープンマインドな語学教育の発想、そしてチームワークを目標に掲げている。現在多くの卒業生が国内外で日本語教育・英語教育に従事しており、就職先でも実践的な実習内容が高く評価されてきている。今後も大学の建学の精神の実現と、国外にも地域にも貢献できるグローバル人材の養成が到達目標である。本授業では、教員の国内外での日本語母語話者を対象として日本語教育における実務経験をもとに、日本語教育に関する実践的な教育を行うものである。</p>
教育研究活動	<p>(ニュージーランド)</p> <p>クライストチャーチ工科大学</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本語初級者クラスにおいて、8 月 19 日、26 日、28 日に模擬授業を行う。8 月 19 日は、既習の文法事項である「A と B とどちらのほうが…？」の復習のための会話練習を行った。8 月 26 日は、新規文法事項である「～ませんか・～ましょう」を導入した。8 月 28 日は、既習の文法事項である「～ませんか・～ましょうか・～・ましょう」の復習のための会話練習を行った。 ・8 月 22 日には同クラスにおいて文化紹介を開講。プレゼンテーション形式で紹介し、学生との質疑応答を行った。 ・1～3 年生の日本アシスタントとして学生をサポートする。

令和元年 12 月現在